

手入れが不十分な人工林の整備を行った事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：三原市

取組のきっかけ・経緯

・森林の公益的機能を持続的に発揮させるため、手入れが不十分な人工林について所有者と協議を行い、間伐を実施した。

今後の展開

・近年の豪雨災害の状況からも、手入れが不十分となっている人工林の整備を進める。
・今後も森林組合を通して森林所有者へ事業の利用を呼びかける。

取組の内容

- ・事業主体：三原市
- ・実施場所：三原市小坂町ほか
- ・業務委託先：尾三地方森林組合
- ・業務量：2.86ha
- ・業務金額：1,212千円
- ・業務期間：令和5年3月1日～3月31日

取組後の感想

【良かった点】

・間伐することにより人工林内の下層植生が生育し、森林の公益的機能を備えた人工林への育成が期待される。

【整備前】



【整備後】



雑木伐採によりの名所の景観を保全した事例

事業名：里山林整備事業（環境改善型）

市町名：三原市

取組のきっかけ・経緯

・雑木を伐採した白滝山頂の龍泉寺八畳岩からは360°のパノラマが広がり、多くの登山客などが訪れる観光名所となっている。一部、雑木などが茂っており、山頂からの眺望が悪化していたため、地域住民から整備の要望が出されていた。

今後の展開

・観光名所や公共施設など人目につく箇所を行うことにより、事業周知などに期待がもてるため、箇所選定を関係機関と協議し検討する。
・広報誌やホームページなどを利用し、市民へ広く周知して事業を進めていきたい。

取組の内容

- ・事業主体：三原市
- ・実施場所：白滝山
- ・業務委託先：尾三地方森林組合
- ・業務量：2.03ha
- ・業務金額：5,547千円
- ・業務期間：令和5年1月25日～3月31日

取組後の感想

【良かった点】

・観光名所であり整備を行うことで人目につくため、事業の周知できた。山頂からの眺望が良くなった。登山歩道についても除伐整理し、景観が良くなった。

【整備前】



【整備後】

